

病床機能分化・連携に係る進捗状況について  
 (地域医療構想調整会議等における合意の状況)

構想区域	医療機関名	合意年度	内容
村 山	山形市立病院済生館	H28年度	・ H28年度に急性期病床57床減に伴う回復期機能の充実(高度急性期及び急性期585床→528床)
	山形済生病院	H28年度	・ H29年度に急性期病床100床を回復期病床へ転換(急性期473床→373床、回復期0床→100床)
	北村山公立病院	H28年度	・ H30年度に急性期病床60床減(休床中45床含む)に伴う回復期機能の充実(急性期312床→252床)
	県立中央病院	H29年度	・ H30年度に急性期病床50床減に伴う病院運営の効率化及び病院機能の強化(高度急性期及び急性期628床→578床)
	寒河江市立病院	H30年度	・ H30年度に急性期病床のうち12床減、26床を回復期病床へ転換(急性期94床→56床、回復期0床→26床)
	東北中央病院	H30年度	・ H30年度に急性期病床57床を回復期病床へ転換(急性期252床→195床、回復期0床→57床)
	みゆき会病院	H30年度	・ H30年度に急性期病床45床を回復期病床へ転換(急性期93床→48床、回復期46床→91床)
	天童市民病院	H30年度	・ H31年度に急性期病床54床を回復期病床へ転換(急性期54床→0床、回復期0床→54床)
最 上	県立新庄病院	H29年度	・ 現行病床数452床(休床中53床含む)から改築後(H35年度開院予定)321床へ見直し、地域救命救急センターを設置 ※感染症病床4床除く
置 賜	公立置賜総合病院	H29年度	・ 高度急性期及び急性期病床496床(休床中79床含む)のうち100床程度減(H30年度に50床減)を計画。併せて、サテライト機能の充実・強化を図るため、南陽病院はH31年度、長井病院はH33年度の供用開始に向け現行規模(各50床)で改築
庄 内	酒田市立八幡病院 (現:八幡クリニック)	H29年度	・ H30年度に急性期病床46床減し、山形県・酒田市病院機構へ移管統合

(病床数は一般病床で、平成29年度病床機能報告及び地域医療対策課調べによる)